

山鹿市中学校総合体育大会選手推戴式を開催

6月17日(月)早朝、山鹿市中体連大会の選手推戴式を開催しました。冒頭に校長が話をする時間がありました。概要は次のとおりです。

推戴式にあたり、今から4つのことを話します。

1つ目は「誇り」。新生山鹿中学校の生徒としての誇り(プライド)をもって闘うこと。応援する人も同じ。山鹿中生徒として誇りを持って応援してほしい。

2つ目は、「感謝」。自分の命に感謝、仲間に感謝、先生方、親や家族、地域の方等すべての方に感謝して試合に臨むこと。そして、試合中、礼を尽くすこと。試合前、試合中、試合後、「ありがとうございます。」をたくさん発すること。

3つ目は、「忍耐」。試合に勝つ為には苦労もあると思うが、あきらめずに、粘り強くピンチを耐え忍び、自分に打ち克ち、勝負に勝ってほしい。山中スピリッツ「あきらめない 絶対に あきらめない」の精神で。

4つ目は、「一致協働」。部員全員が心を合わせて取り組むことはもちろん、応援の生徒も山中生として心一つにして、「強い山中」を見せられるよう、みんなで力を合わせよう。そして、統合元年、すべての部活動が勝利を手にしよう。

野球部、サッカー部、男子バレー部、女子バレー部、女子バスケット部、男子テニス部、女子テニス部、男子卓球部、女子卓球部、女子ハンドボール部、剣道部、柔道部、弓道部の順で、各部長、キャプテンから一言ずつ挨拶がありました。どの部活動も目標をしっかり持ちしっかりとがんばってくれるものと確信しました。伝統の応援旗の受け渡しもあり決意を新たにしました。

最後に選手宣誓を、女子ソフトテニス部主将の平岡瑠菜さんが行いました。気合十分の素晴らしい選手宣誓でした。

なお、水泳部、男子バスケットボール部、男子ハンドボール部、ラグビー部は、市中体連大会はありませんので今回の大会は応援をがんばってもらいます。



各部活動ごとに異なる応援旗



みんなの力で制作しました

